

柏市まちづくり推進 のための調査市民版



柏市では、平成 28 年 3 月に柏市第五次総合計画を策定し、将来都市像である「未来へつづく先進住環境都市・柏 ～笑顔と元気が輪となり広がる交流拠点～」の実現に向けて、まちづくりを推進しています。
このたび、まちづくりに対する市民の皆様の意識や実態を把握するため、アンケート調査を実施いたしました。

調査の概要

- 【調査対象】 柏市在住の 18 歳以上の市民を無作為抽出
- 【標本数】 4,000 人
- 【有効回収数】 1,959 人 (49.0%)
- 【調査方法】 郵送配布・郵送回収
- 【調査期間】 平成 29 年 1 月 12 日から平成 29 年 1 月 27 日

このアンケートの調査結果は、今後の柏市のまちづくりを推進するための資料として活用されます。

平成 29 年 3 月
柏 市

柏市の住みやすさ、イメージについて

○ 現在お住まいの地域について、住みやすいとお考えですか。

“住みやすい”と感じている市民が約8割となっています。



住みやすい 約8割



住みにくい 約1割

○ 柏市のイメージについてお答えください。

「食料品や日用品など身近な店での買い物が便利」「衣料・家電など買回り品の買い物が便利」「自然が豊富」などのイメージを持っている市民が多くなっています。

食料品や日用品など身近な店での買い物が便利 82.0%

衣料・家電など買回り品の買い物が便利 73.6%

自然が豊富 60.3%

飲食店が充実 58.7%

通勤・通学のアクセスが良い 57.8%

医療機関が充実 48.5%

ゴミのないきれいな街並み 42.5%

治安が良い 36.4%



○ 柏市は子育てをしやすいまちだと思いますか。

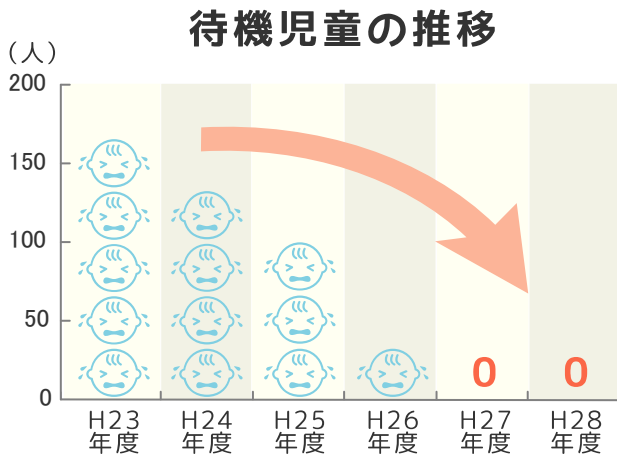
「わからない・無回答」を除くと、約7割の市民が子育てをしやすいまちと評価しています。

「幼保連携型認定こども園や私立認可保育園等の整備」等を進めてきた結果、待機児童は減少しており、H27年・H28年（いずれも4月1日時点）には国基準待機児童数ゼロを達成しました。保育施設の整備が子育てのしやすさの評価につながっていると思われます。

子育てをしやすい 約7割



※「わからない・無回答」を除いています



「幼稚園や保育園などの施設がある」「子どもの遊び場(公園や児童センターなど)がある」「子どもが病気や怪我をしても病院などがあって安心できる」などの評価が高くなっています。



○ 柏市の教育環境は充実していると思いますか。

「わからない・無回答」を除くと、約6割の市民が教育環境が充実していると評価しています。特に、10歳代で充実していると思うと回答する市民が多くなっています。

現在柏市では、授業などを支援する人員の増強など、学力向上に向けた取組の充実に力を入れています。

充実している 約6割



※「わからない・無回答」を除いています

「部活動が盛んだ」「安全でおいしい給食を提供している」「防災教育や防犯教育、交通安全教育に取り組んでいる」などの評価が高くなっています。



充実していない 約4割



※「わからない・無回答」を除いています

「学校の設備が整っている」「いじめや暴力行為等への指導に取り組んでいる」「不登校児童生徒への支援に取り組んでいる」などの評価が低くなっています。

(1) 健康状態・健康づくりについて

○ 現在の健康状態を教えてください。

約9割の市民が健康であると回答していますが、若年層への健康に対する意識付けや健診の受診など具体的な活動につなげていく働きかけによって、より健康な市民生活に結びつけていくことが大切です。

健康である 約9割



若年層の健康づくりに対する関心がやや低くなっています。

(2) 高齢者の環境

○ 柏市は高齢者にとって住みやすいまちだと思いますか。

「わからない・無回答」を除くと、約6割の市民が高齢者にとって住みやすいと評価しています。

住みやすいと回答した市民は、地域とのつながりが大きな評価要素になっていることがうかがえることから、地域・社会参加に関わる取組を今後も一層推進することが求められます。

住みやすい 約6割



※「わからない・無回答」を除いています

「趣味・教養の活動の場所・環境がある」「近隣センターや公園など人が集まることができる公共施設が充実している」「近所での助け合い、地域での見守りがある」などの評価が高くなっています。



(3) 医療環境

○ 柏市の医療環境は充実していると思いますか。

約6割の市民が医療環境が充実していると評価しています。

充実している 約6割



(1) 柏駅周辺の魅力

○ 柏駅周辺に魅力を感じますか。

約6割の市民が、柏駅周辺の魅力を“感じる”と回答していますが、年代が高くなるにつれて、魅力を感じる割合が低くなっています。

駅前を訪れた人が過ごしやすい環境づくりを進めることで、高齢者にとっても若者にとっても快適で魅力ある柏駅周辺になっていくと考えられます。



魅力を感じる 約6割



「レストラン等飲食店が充実している」「百貨店など品揃えの良い店舗が充実している」「気軽に立ち寄れる店舗が充実している」などの評価が高くなっています。

魅力を感じない 約3割



「ベンチなどの休憩場所が充実している」「バリアフリー化がされている」「柏の観光に関する情報が充実している」などの評価が低くなっています。

(2) 手賀沼周辺地域の魅力

○ 手賀沼周辺地域に魅力を感じますか。

約5割の市民が手賀沼周辺地域に魅力を感じると評価していますが、「手賀沼をよく知らない」と回答する割合が約2割と、比較的高い数値になっています。

手賀沼の景観そのものだけでなく、イベント等の付加価値的な魅力を高め、更なる魅力を創ることが手賀沼周辺地域の吸引力や認知度の向上につながると考えます。

手賀沼をよく知らない 約2割



魅力を感じる 約5割



「ジョギングやサイクリングを楽しめる」「景観が良い」「道の駅しょうなん等で買い物を楽しめる」などの評価が高くなっています。

魅力を感じない 約2割



「水がきれい」「飲食を楽しめる」「イベントが充実している」などの評価が低くなっています。

(1) 地域活動等について

○ 町会や自治会などの地域活動やボランティア活動などに参加していますか

約6割の市民が地域活動に「参加していない」と回答しており、特に若い年代で参加率が低い状況です。

参加していない 約6割



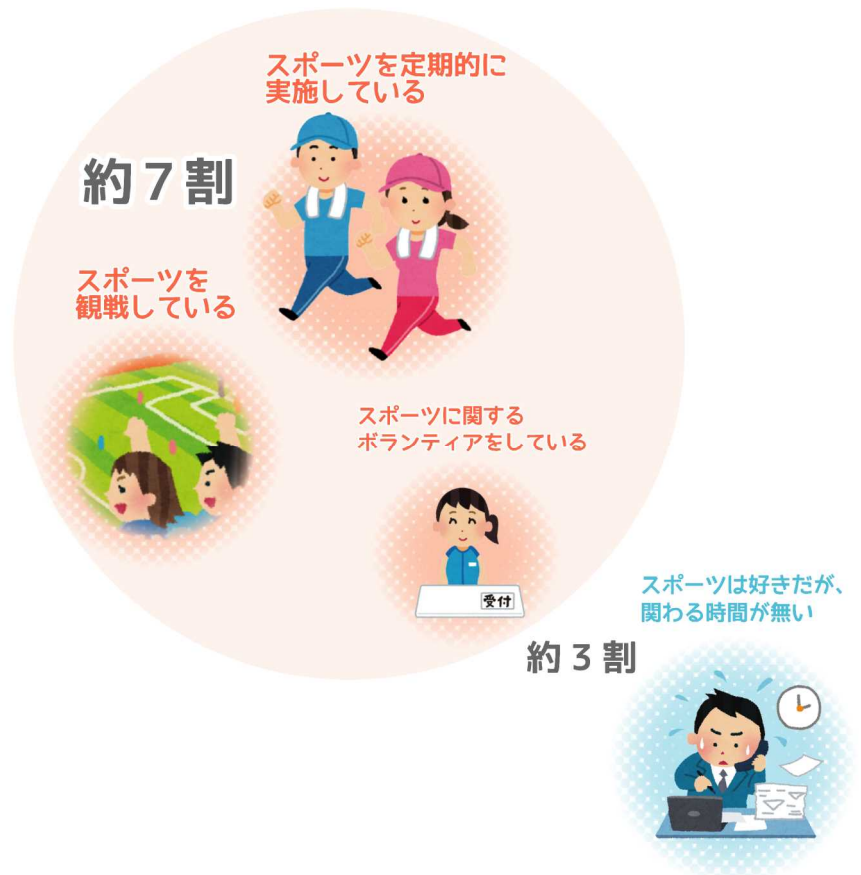
(2) スポーツ・文化活動

○ スポーツの関わり方を、お答えください。

約7割の市民がスポーツに対して関心をもっていたり、スポーツに取り組んでいたります。

また、「スポーツは好きだが、関わる時間が無い」市民の割合が約3割となっており、潜在的なスポーツ活動のニーズがうかがえます。

市民のスポーツへの関心を高める機会を増やすとともに、スポーツに関心はあるが実施できない層に対する活動のきっかけづくりが求められます。



○ 柏市は音楽・芸術・文化活動やイベントが盛んだと思いますか。

「音楽・芸術・文化活動やイベントが盛んだ」と思っている市民と思っていない市民は両方とも約3割となっています。また、市内の音楽・芸術・文化活動やイベントに参加したことがある市民は3割未満となっています。

音楽・芸術・文化活動に対する市民の関心を高めていくことが求められます。

思っている 約3割



思っていない 約3割



柏市の住環境等

○ 柏市の住環境等について、どのように思うかお答えください。

上・下水道のインフラ、公園・自然環境や住宅・住環境などについて良いと思う市民が比較的多くなっています。

一方で、悪いと思う割合は、「自動車・自転車対策」をはじめ、道路・交通環境、バリアフリー化などで比較的多くなっています。

「安全・円滑な交通環境の確保」を実現すべく、公共交通の利便性向上やバリアフリー化等に着実に取り組み、移動しやすい環境づくりを進め、住環境評価の向上につなげることが求められます。



(1) 災害への備え

○ 災害への備えとして行っていることをお答えください。

約8割の市民は水や食料等の備蓄や避難所の確認、家具の転倒防止などを中心に、何らかの備えを行っていますが、各備えの割合は5割以下となっています。

防災に対する情報周知等に継続的に取り組み、特に若い年代の意識を高めていくことが大切です。

何らかの防災対策を行っている 約8割



- 「水や食料等を3日以上備蓄」44.2%
- 「一時集合場所や避難所を確認」42.6%
- 「家具の転倒防止」38.9%

などとなっています。

(2) 防犯対策

○ 防犯対策のために行っていることをお答えください。

何らかの防犯対策を行っている市民は、全体の約7割にとどまっています。

防犯に対する情報周知等に継続的に取り組み、特に若い年代の意識を高めていくことが大切です。

何らかの防犯対策を行っている 約7割



- 暗い道など危なそうな場所はなるべく避けるようにしている
- 自宅に防犯設備・防犯グッズを設置している

などとなっています。



特に何もしていない 約3割



柏市まちづくり推進のための調査 《市民版》
平成29年3月

発行・編集：柏市企画部企画調整課
〒277-8505 千葉県柏市柏5-10-1
電話 04-7167-1117